



協議体事務局だより

第 9 号

令和7年12月発行



～第2層協議体情報交換会が開催されました～



令和7年10月29日（水）に第2層協議体情報交換会が開催されました。各地区協議体から37人、高齢者相談センターから10人、市包括・社協の他に第2層SCが参加しました。

第1層SCがファシリテーターを務め、参加者が助け合い体験ゲームを実践した後、各地区の取り組みをパネル展示やたより等で紹介し、情報交換を行いました。

【助け合い体験ゲーム】

- ・ゲームを通して自分が助けられる立場になることを想定することが、実際に活動する際のヒントになる。
- ・改めて人とのつながりが大切だと感じ、居場所が助け合いの関係づくりの基盤になると思った。

【情報交換】

- ・ボランティア協会三郷支部の買い物ツアーが好評だった。他地区でも取り組んでみたらどうか。 等の意見がありました。（一部抜粋）

名和ささえあいネット ～居場所って良い場所のこと？～

“モニュメント広場開所式”(八斗島町)

八斗島町では、長年馴れ親しんできた火の見やぐらをモニュメント化し、東屋・砂場を作り高齢者だけでなく子連れの親子など誰もが交流できる居場所づくりを進めています。

11月23日（日）モニュメント広場開所式を開催し、町内関係者などで、完成を祝いました。式典後、町内の子どもたちによる、お宝探しが行われ、豪華景品獲得を目指しながら、砂場でのイベントを楽しみました。



茂呂支え合い=絆づくり=

こんな時は、近所に異変が起こっている!?と思えるポイントを紹介しています。

**茂呂支え合い
=絆づくり=**
(茂呂地区協議体)

ご近所さんの異変 気づきポイント

【外観での気づき】

- 何日も同じ洗濯物や布団が干しづらくなっている。
- 玄関ポスト(新聞受け)に新聞や郵便物がたまっている。
- 臭氣がする。
- 庭が荒れている。そのまま放置されている。
- 家の中から騒鳴り声や悲鳴、何かが倒れたり壊れるような大きな音がする。
- 最近知らない人が出入りしている。
- 夜になても電気がつかない日が続いている。

【対面での気づき】

- ふらふらと転びそうで、歩くのが大変そう。杖も何も使っていない。
- 急に痩せた、あるいは急に太ったように見える。
- 今まで挨拶していたのに急にしなくなった。しばらく顔を見かけていない。
- 話がかみ合わない、同じ話を繰り返すようになった。
- 暴言を吐いたり、無口になったなど前と性格が変わった。
- 髪や服装が乱れている、季節に合わない服を着ている。
- お財布が小銭だらけ、冷蔵庫に同じ物ばかりある。
- 身体にあざがある、その理由を話したがらない。
- 誘知症や寝つき等の家族を抱え、介護者が疲弊している。

参考：https://nife.com/lively_bsp00077/nifeid/2eb962

茂呂地区には6か所の居場所、サロンがあります。

各町区に特色があり、内容は様々ですが、どちらも縁側のように気さくに過ごす事ができる空間です。

定期的に顔を合わせる事で新たな繋がりや日々の生きがいが出来ていきます。誰でも気軽に足を運んでください。

気になる方は、事務局までお問い合わせください。

